

このニュースは東京都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

## スズメバチについてご紹介！



今年の秋も残暑厳しく、スズメバチも活発に活動しており、自然公園内でも目撃情報が寄せられ、東京都レンジャーも手を刺されたりしました。そんなスズメバチも寒くなるにつれ活動しなくなります。彼らは今、何をしているのかな？



## スズメバチの春夏秋冬

**春** 3月には越冬場所を旅立ち、営巣場所を探します。働きバチが生まれるまでしばらくの間、餌取りや子育てを女王自ら行い多忙な日々を送ります。



**夏** 働きバチが誕生した後、女王は子育てに専念します。働きバチが日に日に数を増し、次期女王やオスバチの子育ても始めます。巣も巨大化していきます。



**秋** 新女王バチが誕生する時期のため、働きバチも活発になっていきます。また、外敵から巣を守るため、とても攻撃的になる季節です。



**冬** 11月には新女王は交尾を行い、朽ちた木の中などに潜り込み休眠します。1世代前の女王とその配下の働きバチは越冬できないため、一生を終えます。



## こんなところに巣が？ 気をつけて！



屋根の下や、枝に巣を作ると思いがちですが、種類により登山道脇の土の中や木の根元などに巣を作ることがあります。巣に気づかず近づき刺されてしまうこともあるため、飛行中のハチを見かけたら注意を払いましょう！



樹木の根元にできたキオビクロスズメバチの巣

### もしハチが近づいてきたら…

近づいてきても焦らず、手で払わず、ハチが飛び去るのを待ち離れたら、周辺に巣があると考えて、警戒してゆっくりその場から離れましょう。



登山道脇にできたオオスズメバチを駆除しているところ





TOKYO\_NATURAL\_PARKS



# 自然公園利用ルールを守りましょう!

秋は、繁忙期! 紅葉シーズンの前後は特にたくさんの方が自然公園を訪れます。利用形態が多様化するなかで、誰もが気持ちよく楽しみ、自然公園を守っていくことができるよう、東京都は『東京都自然公園利用ルール』を定めています。

東京都レンジャーからみなさまへのお願いは、登山道を外れないようにすることや、ゴミを持ち帰ること、混雑時を中心に追い越しやすれ違い時にぶつかり合ったりすることが起きないように配慮し合うことなどです。

自然公園利用ルールを東京都レンジャーが紹介する動画もあります。ぜひチェックしてください!

また、繁忙期に合わせ、高尾山6号路の琵琶滝より上流~5号路分岐の区間について、10月26日(土)から12月1日(日)の8時~14時の間、登り一方通行期間となっております。みなさまのご協力をお願いいたします。



自然公園利用ルールを東京都レンジャーが紹介する動画  
<https://tokyodouga.metro.tokyo.lg.jp/xyxe2bnepsh.html>



動画のQRコード



登山者で大変混雑している4号路(上)と6号路(下)

## 連載企画 第7回

## レンジャー

## お気に入りの一枚

タペストリーを身に着けながら利用者に声がけをしているのは、サポートレンジャー歴18年の反町さん! 「後から入ってくるサポートレンジャーの皆を繋いでいきたいんだ。」

そのユーモラスなお人柄でサポートレンジャーだけでなく東京都レンジャーや利用者も繋げてくれる「繋ぎ人」。益々ご活躍中!!



### 東京都レンジャーの業務

- 1 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
  - 2 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
  - 3 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
  - 4 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

### 自然情報などの問い合わせ

- 高尾ビジターセンター 042-664-7872  
 奥多摩ビジターセンター 0428-83-2037  
 御岳ビジターセンター 0428-78-9363  
 小峰ビジターセンター 042-595-0400  
 山のふるさと村ビジターセンター 0428-86-2551